

選考を終えて (表彰委員より)

委員長

名古屋工業大学名誉教授

山本 幸司 やまもと こうし

様々な課題を抱えながら、それぞれの地域の社会・環境問題へ真摯に取り組んでおられることに敬意を表します。またシニア世代はもちろんのこと、大学生や高校生が活動主体として頑張っておられることに「中部の未来」を感じることができ、心強く思います。

副委員長

三重大学名誉教授

渡邊 悌爾 わたなべ ていじ

応募数が減少気味ではあるが、最終選考まで残った活動は、地域貢献を願う知恵と情熱による創造の賜物と言える。受賞される活動は地方創生に向けて草の根的な連携、協働の良きケースワークであり、更なる持続的発展を期待したい。

委員

駿府静岡歴史楽会事務局代表

竹内 礼子 たけうち れいこ

それぞれの活動団体が、地域の素材を生かした個性的な活動をされていると感じた。地域住民による新しいコミュニティづくりへの挑戦も印象的だった。シニアの皆さんが地域を子供たちに伝えていく活動や、高校生が専門知識を学んで実践している活動も応援したい。



委員

名古屋大学大学院環境学研究所助教

高取 千佳 たかとり ちか

各団体とも、立場・テーマは多様ながら、地域を積極的に巻き込みより良くしていこう、と意気込み溢れる姿に、感銘を受けました。今後、持続的に活動を展開されるには、さらなる後継者の発掘・育成や外部の人々との循環が必要となることと存じます。ますますのご発展・深化を祈念しております。

委員

中日新聞社事業局長

加藤 宏幸 かとう ひろゆき

学生主体で活動する候補が多く見られ、その新しい視点に大きな期待と感動があった。

「中部の未来」を担うべき彼らの活動が「地域」をもっと活性化させる起爆剤となり、ますます発展することを期待したい。

委員

(一社)中部経済連合会常務理事

三浦 司之 みうら もりゆき

各団体ともメンバーが生き活きと活動し、それぞれの地域に貢献されている姿が印象的でした。また、各種団体同士の連携や、産学官の連携も奏功しており、将来に向けた地域の取り組みとして大いに可能性を感じました。

今後とも、各団体が継続的に活動し、さらなる貢献を果たされますよう祈念いたします。

委員

中部地方整備局企画部長

森山 誠二 もりやま せいじ

応募頂いた活動については、地域住民と学生、企業などが垣根を越えて協働し、地域に活力を生み出す取り組みが多く見られました。とりわけ少子高齢化が進む中で、次世代を担う若者たちが積極的に地域と係わる姿を拝見し、「中部の未来」を創造する力が育っていることを心強く感じました。各団体のますますの発展を期待します。

中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局

長野県

岐阜県

静岡県

愛知県

三重県

静岡市

浜松市

名古屋市

中日本高速道路株式会社 名古屋支社

名古屋高速道路公社

独立行政法人
水資源機構 中部支社

地方共同法人
日本下水道事業団 東海総合事務所

独立行政法人
都市再生機構 中部支社

公益社団法人
土木学会 中部支部

一般社団法人
中部地域づくり協会

一般社団法人
日本建設業連合会 中部支部

一般社団法人
建設コンサルタンツ協会 中部支部

一般社団法人
長野県建設業協会

一般社団法人
岐阜県建設業協会

一般社団法人
静岡県建設業協会

一般社団法人
愛知県建設業協会

一般社団法人
三重県建設業協会

株式会社中日新聞社

後援/一般社団法人
中部経済連合会